

「第15回未来に残そう青い海・海上保安庁図画コンクール」 受賞作品の決定について

海上保安庁では、海洋環境保全思想普及活動の一環として、公益財団法人 海上保安協会の協力を得て、未来に残そう青い海・海上保安庁図画コンクールを開催しています。

今年で15回目を迎える本コンクールでは、全国の小中学生から 33,091 点の作品応募があり、10月20日(月)、作品選考審査会を開催し、各部門の海上保安庁長官賞及び海上保安協会会長賞、第15回目の開催を記念して設けられた「特別賞(国土交通大臣賞)」が決定しましたので、次のとおりお知らせします。

1 受賞者

(1) 特別賞(国土交通大臣賞)

小学生高学年の部 西村 菫 (にしむら すみれ) 愛媛県 松前町立 北伊予小学校 6年生

(2) 海上保安庁長官賞

小学生低学年の部 兒玉 朋樹 (こだま ともき) 鹿児島県 奄美市立 朝日小学校 3年生

小学生高学年の部 吉原 界(よしはら かい) 佐賀県 唐津市立 浜崎小学校 4年生

中学生の部 村木 晴菜(むらき はるな) 山口県 周南市立 周陽中学校 3年生

(3) 海上保安協会会長賞

小学生低学年の部 松山 凛香 (まつやま りんか) 福岡県 福岡市立 青葉小学校 1年生

小学生高学年の部 矢田部 晴海 (やたべ はるみ) 静岡県 下田市立 稲生沢小学校 6年生

中学生の部 箱井 瑛光 (はこい あきみつ) 徳島県 松茂町立 松茂中学校 3年生

2 受賞作品及び特別審査員のコメント

(1)特別賞(国土交通大臣賞)



○特別審査員コメント

未来に残そう青い海というメッセージが込められています。 海の生物とともに未来を見ている子どもの表情にも希望が持てます。

○審査員(海上保安庁長官)のコメント

記念すべき第15回コンクールにおいて、海上保安庁が訴えてきた「未来に残そう青い海」というメッセージがはっきりと伝わる図画であり、ひとつひとつの魚や動物が美しく描かれていました。

○審査員(警備救難部長)のコメント

「未来に残そう青い海」とのテーマにぴったりの作品。子供の感性がいきいきと描かれているとともに、小学生高学年の部として、その技法も高く評価できます。

○審査員(海上保安協会会長)のコメント ポスターとしても、絵としても、すばらしい。色の具合や配置もよい。

(2)海上保安庁長官賞

小学生 低学年の部

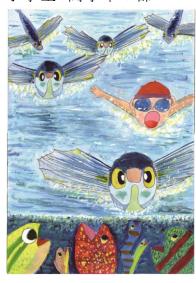


○ 特別審査員のコメント

子どもらしい表し方で、タコが主役の作品です。

左端の人間の表情も楽しく好感のもて る一枚です。

小学生 高学年の部



特別審査員のコメント ユーモラスな作品です。

正面から見た魚と人が同じ表情で泳ぐ 様子は海の生物と人間の共生を感じさせ ます。

中学生の部



○ 特別審査員のコメント 少年がカモメに手を振っています。 昔遊んでいた海がそこにあります。 カモメの鳴き声と少年たちとの会話が 聞こえてくる作品です。

(3)海上保安協会会長賞

小学生 低学年の部



○ 特別審査員のコメント 女の子の顔が本当に楽しそうです。 一緒に泳いでいる魚もカラフルでとて も綺麗です。

小学生 高学年の部



○ 特別審査員のコメント 海亀がとてもよく描けています。 海の色もグラデーションをつけ、細部 に至るまで工夫がみられます。

中学生の部



○ 特別審査員のコメント 海底にどっしりと落ちついている魚と 海の色彩の対比が見事です。 サンゴの周りには様々な魚が集まって きています。

(特別審查員:東京都葛飾区立大道中学校 校長 殿村 靖廣 氏) (特別審查員:東京都江東区越中島小学校 主幹教諭 大道 博敏 氏)

3 表彰式について

各賞表彰式等は今後、国土交通省、受賞者お住まいの最寄りの管区海上保安本部 又は海上保安部署において実施する予定です。

詳細については、海上保安庁または管区海上保安本部等にお問い合せください。

4 展示について

受賞作品等は、中央合同庁舎2号館1階ロビーで展示するほか、アーバンドックららぽーと豊洲及び船の科学館のご協力を得て、以下のとおり選考作品全99点の展示を行います。

- ○10月27日(月)~10月31日(金)中央合同庁舎2号館1階ロビー(東京都千代田区霞ヶ関2-1-2)
- ○11月1日(土)~11月3日(月)アーバンドックららぽーと豊洲1階カードデスク前イベントスペース (東京都江東区豊洲2-4-9)
- ○11月5日(水)~11月9日(日) 船の科学館別館展示スペース (東京都品川区東八潮3-1)





